## これまでに重症および中等症の胆嚢炎で 腹腔鏡下胆嚢摘出術の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院外科では「重症および中等症の胆嚢炎患者に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の有用性・安全性の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、重症および中等症の胆嚢炎を有する患者様に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術有用性・安全性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に重症および中等症の胆嚢炎で腹腔鏡下胆嚢摘出術の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

## 以下の内容を確認してください。

〇この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 : 西暦 承認後 ~ 西暦 2026年3月31日まで

対象調査期間: 西暦 2012年4月1日 ~ 西暦 2015年3月31日まで

- 〇今回の調査研究の対象はこれまでに重症および中等症の胆嚢炎で腹腔鏡下胆嚢摘出術の 治療を受けた患者さんのカルテです。
- 〇過去のデータもしくは治療終了後のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が 生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありま せん。
- 〇使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化(非個人情報化)又は符号や番号を付することを行い、個人情報に関連する事項全てを保護します。
- 〇調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前 など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 〇調査研究の結果、特許権などの知的財産権が生じる可能性もございますが、データを使用させていただいた患者さんには帰属しません。
- 〇この調査研究は、松山赤十字病院外科の研究費で行っており、特定の企業・団体等から の支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんの で、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

## 【問い合わせ先】

松山赤十字病院 外科 医師研究責任者:冨野 高広

TEL: 089-924-1111(t) FAX: 089-922-6892(t)